

# India Weekly

2019年3月4日



(対象期間：2019/2/25～2019/3/1)

## 【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年3月1日)



## 【株式市場】

週初はアジア株式市場が上昇する中でインド株式市場も上昇しました。しかし、26日にインドがパキスタン領にあるテロリストの拠点を空爆したことから、地政学リスクの高まりが懸念されて反落しました。その後28日まで株式市場は軟調となりましたが、パキスタンが捕虜として拘束したインド軍のパイロットを解放することから、両国の緊張緩和につながるとの見方が広まった結果、株式市場は反発し、週間でも上昇しました。

2019/2/22	2019/3/1	変化率
35,871.48	36,063.81	+0.54%

## 【債券市場】インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年3月1日)

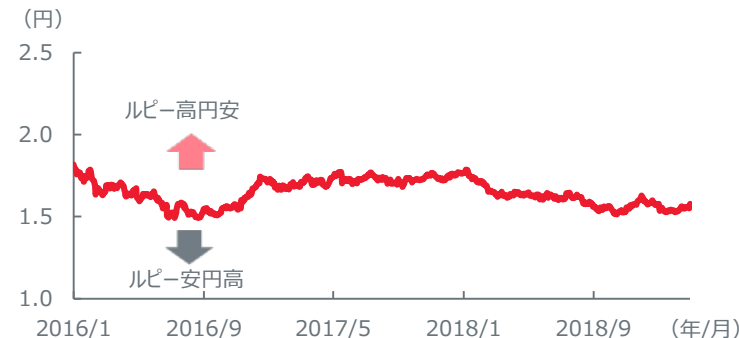


## 【債券市場】

週半ばにインドとパキスタンを巡る緊張の高まりを受けてインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。その後、緊張が緩和したと見られて安心感が広がったほか、2月28日に発表された10-12月期の実質国内総生産（GDP）成長率が市場予想を下回ったことでインド準備銀行（中央銀行、RBI）による利下げ期待が高まりました。これを受け、10年国債利回りは低下（価格は上昇）し、週間でも利回り低下となりました。

2019/2/22	2019/3/1	変化幅
7.419	7.377	-0.042

## 【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年3月1日)



## 【為替市場】

インドの地政学リスクの高まりを受けてルピーは対米ドルで下落する場面がありましたが、その後反発し、週間でもルピー高米ドル安となりました。また、円が対米ドルで下落したことから、対円でも上昇しました。

2019/2/22	2019/3/1	変化率
1.558	1.578	+1.33%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。